



「葛特生の活躍」

校長 村山 大介

紅葉の知らせが各地から届くようになりました。本格的な秋の到来を思わせるような真っ青な空がとても印象的です。猛暑であった夏が遠い昔のように感じられる季節となりました。新型コロナウイルス感染症は一時減少傾向にありましたが、昨今増加傾向に転じております。今後、気温の低下とともに室内で過ごすことも多くなります。学校では各教室、特別教室等での換気などこれまでの感染防止、感染拡大予防の徹底を継続して取り組んでまいります。朝夕の寒暖差が大きく、体調を崩しやすい時季です。体調管理には十分にお気を付けてください。

10月26日(水)に「おーぷんはうす金町」にて作業製品の外部販売を実施しました。食品加工班のショートブレッド、ものづくり班のコースター、ランチョンマット、手工芸班の縫製製品など、生徒が一生懸命作った製品を地域の皆様に販売しました。手塩にかけた製品を地域の皆様に喜んで買っていただき、生徒たちもとても喜んでいました。

10月29日(土)から10月31日(月)まで栃木県で第22回全国障害者スポーツ大会(いちご一会とちぎ大会)が開催されました。本校から「フットソフトボール競技」に1年2組藤本大翔さん、1年5組竹田夢叶さんの2名が東京都代表チームのメンバーとして参加し3戦全勝で見事優勝しました。二人とも初めての全国大会で緊張する様子がありましたが投打に大活躍だったそうです。優勝おめでとうございます。今後の活躍に期待します。

1回戦 東京都 × 福井県 19対1 2回戦 東京都 × 和歌山県 23対1
優勝戦 東京都 × 愛媛県 19対9

他にも東京都特別支援学校・特別支援学級設置校体育連盟の陸上大会でも葛特生の活躍がありました。2学期の終業式などで紹介します。繰り返しになりますが新型コロナウイルス感染症の新規感染者が年末にかけて増加傾向にあることが報じられています。御家庭でも感染防止対策の取組を引続きよろしくお願いたします。

「授業参観、そして前期を振り返って」

主幹教諭 第1学年主任 関根 和広

11月2日から5日までの3日間、今年度2回目の授業参観があり、合計111人の保護者の方に来校いただきました。ありがとうございました。第1学年は、延べ39人の保護者に、生活単元学習や学習グループ、音楽、作業学習など参観いただきました。参観した保護者の方からは、「タブレット(ICT)学習を見ることができてよかった。」など、御感想をいただきました。

11月も終わりに近付き、今年度は残り4カ月となります。第1学年の前期を振り返ると、生徒のたくましい成長を感じます。スポーツフェスティバルや校外学習後では、友達や教員との関係が深まり、徐々に学校生活を楽しむ様子が見られるようになりました。また10月17日から2週間実施した校内実習後の様子では、これまでとは違い、挨拶や返事が増えたり、一日の作業学習を最後まで集中してできるようになったりなど、将来を意識した心の変化や成長が見られました。校内実習では、御家庭の御協力もいただき、ありがとうございました。今後も御意見や御質問等いただきながら、生徒にとってより良い教育活動を行ってまいります。どうぞよろしくお願いたします。



学校便りは音声でも確認できます。



学校便りは配布時期と学校サイト掲載日がずれる場合があります。